

## 2023年度 科学研究費採択課題一覧

### 基盤研究(A)

単位:千円

所属	職位	教員名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
教育学部	教授	永田 潤一郎	分担	非認知的能力と認知的能力の相互作用に関する教科の特質に基づく経年・教科横断的解明	
国際学部	准教授	渡邊 三津子	分担	中東ムスリム社会との長期現地調査資料の共有による文化遺産の共創と合意形成の研究	

### 基盤研究(B)

単位:千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
国際学部	教授	千葉 克裕	代表	英語多読学習が読解力・リスニング力に及ぼす影響:fNIRSによる分析	10,400
教育学部	教授	藤森 裕治	代表	言語文化の観点に基づく汎用的言語能力の育成:保幼小中高を貫く実践理論の構築	13,500
情報学部	准教授	武藤 剛	代表	相互模倣により歩容が変容するメカニズムの解明と訓練技術としての応用に関する研究	13,500
国際学部	教授	海津 ゆりえ	代表	災害伝承観光を復興の第二ステージへの展開に活用するしくみに関する実証的研究	8,300
情報学部	教授	川合 康央	分担		
教育学部	教授	平 正人	分担	公論と暴力ー革命の比較研究	
教育学部	教授	永田 潤一郎	分担	非認知的能力育成のエビデンスベースな施策を教科の特質に即して立案する方法の開発	
教育学部	教授	永田 潤一郎	分担	芸術統合型学習を通じた美術教育の再定義～横断的実践調査及び質問紙法による学力分析	
国際学部	教授	海津 ゆりえ	分担	観光計画概念としてのスメスケープに関する基礎的研究	
国際学部	教授	阿野 幸一	分担	新学習指導要領での英語4技能の発達の検証に基づく指導方法と評価法の確立	
国際学部	教授	杉浦 功一	分担	開発政治学の研究アプローチを通じたガバナンスの制度化の総合的考察	
文学部	教授	武田 和恵	分担	第二言語・第三言語・継承語話者の言語能力と言語運用に関する理論的・実証的研究	
文学部	教授	福田 倫子	分担		
文学部	教授	山下 英愛	分担		
情報学部	准教授	勝久 晴夫	分担	情報デザインの流通と利活用についての知的財産法及び関連法域の横断的研究	
教育学部	教授	中本 敬子	分担	クラスサイズが児童生徒の学力に影響を与える過程に関する授業観察パネル調査研究	
国際学部	教授	海津 ゆりえ	分担	持続可能な観光地域形成パッケージの国際的技術移転とネットワーク形成に関する研究	
情報学部	教授	西尾 好司	分担	研究推進支援機能の最大化に資する人材パフォーマンスとその要因の解明	
国際学部	准教授	渡邊 暁子	分担	UAEにおけるフィリピン系一時的移民労働者の長期滞在化に関する民族誌的研究	

### 基盤研究(C)

単位:千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
教育学部	准教授	北川 貴章	代表	特別支援学校(肢体不自由)における意思決定論的アプローチに基づく授業開発研究	3,300
教育学部	教授	佐竹 郁夫	代表	原始形式と位相的漸化式	3,300
文学部	准教授	日沖 敦子	代表	日張山青蓮寺所蔵史料を基盤とした中将姫説話の受容に関する研究	3,300
文学部	准教授	山川 智子	代表	ヨーロッパ学校の言語文化教育における「複言語・複文化主義」に関する理論的研究	2,000
経営学部	教授	山崎 佳孝	代表	異文化コンピテンシー尺度の開発と国際人材開発への応用	1,300
経営学部	教授	遠山 道子	分担		
人間科学部	教授	幸田 達郎	代表	組織制度と取引関係の“協力”への影響 —成果主義・モジュール化、そして協力—	3,000
文学部	教授	森田 香緒里	代表	児童生徒の言語発達に基づく作文技術の系統化と作文カリキュラムの開発	1,400
教育学部	教授	小畑 千尋	代表	中学生の自己肯定感を高める音痴克服のための歌唱指導教材の開発	2,700
国際学部	准教授	孫 美幸	代表	日・韓におけるESDの視点を取り入れた道徳科教育プログラムの開発と検証	900
人間科学部	教授	須藤 明	代表	刑事事件の情状鑑定における多職種協働チームの将来的展望	3,400
国際学部	准教授	清水 麻帆	代表	中国国内でのコンテンツツーリズムの萌芽ー観光行動の現地化と再帰性ー	3,300
文学部	教授	渡辺 敦子	代表	異校種間教師によるふり返りのオンラインコミュニティの構築	3,100
教育学部	教授	伊藤 裕康	代表	教科教育と教科専門の協働による地理を基盤とした初等社会科内容構成の研究	3,200
情報学部	准教授	西尾 好司	代表	大型産学共同研究におけるリーダーシップに関する研究	1,700
国際学部	教授	塩沢 泰子	代表	多文化共生を促す英語ドラマ・ワークショップ手法の確立と普及	3,400
教育学部	教授	成田 奈緒子	代表	簡易脳波測定機器を用いた自閉症スペクトラム者への自己理解教育の有効性検証	3,400
人間科学部	教授	田積 徹	代表	プラナリアを用いた条件性場所手掛かり回避学習の実験パラダイムの確立	3,100
健康栄養学部	准教授	藤見 峰彦	代表	13Cグルコース安定同位体呼気試験による非侵襲的筋コンディショニング判定法の開発	3,300
健康栄養学部	准教授	目加田 優子	分担		
国際学部	准教授	渡邊 暁子	代表	フィリピン・ムスリム社会におけるエスニシティと異文化間結婚家族2世の生存戦略	2,100
経営学部	准教授	遠山 道子	代表	語彙力と異文化基礎対応力を伸ばすハイブリッド型教育プログラムの実践	3,200
経営学部	教授	山崎 佳孝	分担		
人間科学部	准教授	大島 隆代	代表	災害後の広域避難者に対応する支援者へのスーパービジョンに関する研究	1,200
教育学部	教授	土肥 麻佐子	代表	乳がん患者の衣服選択を支援するスマートミラー開発のための基礎研究	3,200

## 2023年度 科学研究費採択課題一覧

情報学部	准教授	池辺 正典	代表	SNSに起因する青少年問題対策のためのAI技術を用いたサイバー防犯システムの構築	1,500
情報学部	専任講師	櫻井 淳	分担		
情報学部	教授	川合 康央	分担		
教育学部	教授	佐々木 順二	代表	義務就学制実施後の聴覚障害教育の目的論・方法論の変遷における専門的基盤の問い直し	3,100
言語教育センター	特務教員B	上神 弥生	代表	現代の英語翻訳文学の自伝フィクションの観点からの考察	1,300
健康栄養学部	教授	都筑 馨介	代表	膵β細胞障害性糖尿病マウスにおける中鎖脂肪酸食の有効性と発癌抑制効果の検討	3,100
文学部	教授	山下 英愛	代表	北朝鮮ドラマ/映画のジェンダー表象と家父長制に関する研究	3,200
教育学部	教授	加藤 理	代表	『赤い鳥』時代の童謡詩人スズキヘキの生涯と活動の全貌の解明	3,300
教育学部	教授	佐竹 郁夫	代表	周期とCoxeter変換から見たFrobenius構造	2,700
情報学部	教授	阿部 秀尚	代表	マルチモーダル多階層ルールベースによる適応的学習支援ロボットサービス環境の開発	3,300
国際学部	准教授	種村 聡子	代表	観光経営人材の育成プロセス構築と成立要件の研究	1,900
健康栄養学部	教授	浅川 雅美	代表	視覚伝達力のあるヘルスラベルの表示形式:アイトラッキングによる実験的研究	1,800
情報学部	教授	岡野 雅雄	分担		
教育学部	准教授	北川 貴章	代表	特別支援学校(肢体不自由)若手教師の自立活動の授業力量形成に資する実習型研修開発	3,500
人間科学部	准教授	遠藤 愛	代表	発達障がい児への“柔軟な指導”を可能にする発展的人材育成の研究	1,500
教育学部	教授	小畑 千尋	代表	音楽科における聴覚障害児の歌唱指導法の開発:音痴克服メソッドを適用して	2,800
教育学部	准教授	山野井 貴浩	代表	生物進化に関する教育の現状評価と新規教材開発	3,200
情報学部	専任講師	櫻井 淳	代表	ドローンを用いた農地パトロール支援システムの開発研究	2,900
情報学部	教授	池辺 正典	分担		
情報学部	講師	大橋 洸太郎	分担		
健康栄養学部	教授	藤見 峰彦	代表	妊娠期のトレーニングと栄養が産仔の健康に及ぼす影響の生物科学的解析	3,600
健康栄養学部	講師	宇田川 陽秀	代表	転写因子GATA5による内臓脂肪の酸化ストレス防御機構に関わる新規分子の機能解析	3,600
健康栄養学部	教授	中島 滋	分担		
情報学部	教授	川合 康央	代表	大規模水害を対象としたデータ駆動型防災デジタルツインシステムの開発	3,600
情報学部	教授	池辺 正典	分担		
教育学部	教授	甲斐 雄一郎	分担	グローバル社会・多言語多文化社会に対応する日本の国語教育の再構築の基礎的研究	
文学部	教授	森田 香緒里	分担		
教育学部	教授	妹尾 理子	分担		
国際学部	准教授	孫 美幸	分担	オルタナティブ教育の新展開を踏まえた「ホリスティック教育/ケア」の原理的研究	
教育学部	教授	加藤 理	分担	古田足日と子どもの文化をめぐる総合的考察-蔵書・資料のデータベース化、調査を基に	
教育学部	教授	山縣 朋彦	分担	動的宇宙の理解を目指した観測データに基づく動画教材開発	
国際学部	教授	海津 ゆりえ	分担	地域再生に向けた地域外関係者のかかわりと観光地域ガバナンスに関する研究	
教育学部	教授	妹尾 理子	分担	大学教養課程における住教育の可能性	
教育学部	教授	加藤 理	分担	歴史的調査・美術的検証・科学的分析から伝統こけしの発祥を探る-遠刈田系を中心に	
国際学部	講師	利根川 由奈	分担	アート・クラブ(1945-1964)の世界展開と抽象芸術の組織論	
文学部	教授	加固 理一郎	分担	杜甫散文研究	
文学部	教授	坂口 三樹	分担		
文学部	教授	樋口 泰裕	分担		
経営学部	教授	遠山 道子	分担	ピッチ変動を表すジェスチャーを活用した英語イントネーション指導法	
教育学部	准教授	福田 スティーブ利久	分担	The difference between foreign language classes conducted by homeroom teachers and senka English teachers at the elementary school level, focusing on language activities and specific training needs.	
人間科学部	教授	星野 晴彦	分担	ソーシャルワーカーのカルチュラルコンピテンスにおけるジレンマ克服に関する研究	
国際学部	教授	小林 勝法	分担	大学体育授業における社会人基礎力の向上を促すリフレクションツールの開発	
文学部	教授	渡辺 敦子	分担	外国語教師教育者によるコミュニティ構築:必要な資質能力の体系化と共通化を目指して	
人間科学部	教授	須藤 明	分担	異文化背景をもつ若者の犯罪リスク要因とそれを踏まえた総合的対応策の検討	
人間科学部	准教授	遠藤 愛	分担	児童生徒の個に応じた学びを実現する遠隔通信技術を用いたアウトリーチの社会実装	
教育学部	教授	白石 和夫	分担	ICT利用を前提とした学校数学と教員養成・研修の数学教育内容の再構築に関する研究	
教育学部	教授	小林 稔	分担	学習指導案に基いた映像分析による集中度の可視化および授業改善に関する研究	
教育学部	教授	中山 夏恵	分担	初等・中等の英語教職課程における段階別省察力育成方法の研究	
教育学部	教授	中山 夏恵	分担	デジタル時代の英語教育に求められる異文化間能力育成のための教育的アプローチの開発	
教育学部	教授	成田 奈緒子	分担	ペアレンティングプログラムを用いた親子介入の長期的効果	
人間科学部	准教授	長谷川 尚子	分担	VUCA時代の組織における“変わりたくても変わらない”心理的ジレンマの克服	
教育学部	教授	出井 雅彦	分担	珪藻シリカ細胞壁をデザインする遺伝的因子の探索	
国際学部	准教授	渡邊 三津子	分担	内モンゴル中部牧畜地域における20世紀中葉の古地名に関する研究	

## 2023年度 科学研究費採択課題一覧

### 挑戦的萌芽研究

単位：千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
教育学部	教授	藤森 裕治	代表	「輪」になる活動が持つ教育的意義の解明：国際比較と文化論の視点からの再考	4,800
教育学部	教授	甲斐 雄一郎	代表	東アジアの中等教育を視野においた漢文学習交流プログラムの創出	3,100
教育学部	教授	小林 稔	分担	入学前教育としての教職体験プログラムは教員養成教育にどのように寄与するのか	

### 若手研究

単位：千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
人間科学部	特任講師	小原 千郷	代表	摂食障害の集団家族心理教育の普及のための標準プログラム及びツールキットの開発	3,300
教育学部	専任講師	清水 邦彦	代表	数学的な表現の主體的な活用を目指した表現方法の変換のきっかけに関する基礎的研究	1,200
文学部	講師	池内 有為	代表	研究データ公開の実態と学術コミュニティに与える効果の測定：分野間比較と経年変化	2,000
経営学部	准教授	青木 勝一	代表	ジオツーリズムの地域波及効果の研究：ローカルコミュニティの参加に着目して	2,300
国際学部	准教授	大森 一三	代表	道徳教育における幸福及び自律概念の多元的意味の研究－徳倫理学を手がかりに－	3,600
教育学部	准教授	近藤 真子	代表	音楽の創造プロセスとエージェンシーの育成 ～アメリカTMUモデルを参考に～	3,600

### 国際共同研究強化(B)

単位：千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
教育学部	教授	小林 稔	代表	健康・学力格差の是正をねらった幼少期教育プログラム(沖縄-マオリ)モデルの開発	13,400

### 研究活動スタート支援

単位：千円

所属	職位	代表者名	代表者 分担者	研究課題名	期間全体 の 交付額
情報学部	講師	白土 由佳	代表	ソーシャルメディアを活用した不妊治療を内包する生活の理解と社会的課題の検討	1,300
国際学部	准教授	大森 一三	代表	グローバルシティズンシップ教育の多元主義的理念の解明－カント教育学を手がかりに－	2,200

※ 上記は2023年8月3日時点の情報です。追加採択等があった場合は随時更新します。